

第 14 回 I F F 閉幕、充実の内容に商談も活発

織研新聞社が主催する「インターナショナル・ファッション・フェア（I F F）」が 7 月 19 日から 21 日までの 3 日間、東京ビッグサイトで開催されました。

出展企業は日本を含む 16 カ国・地域から 701 社（国内 565 社、海外 136 社）となり、過去最大規模のフェアとなりました。来場者数は 3 日間で 28,264 人。前回 1 月展とほぼ同数になりました。

今回の I F F では、レッドムーンなど大型ブースでの出展が目立ち、来場や商談促進のための仕掛けに趣向を凝らしたブースも増えました。会期中は、来春夏シーズンだけでなく、今秋冬シーズンの商談に熱心なバイヤーの姿も多く見られたのも特徴です。シーズンに先駆けた商品の提案の場としてだけでなく、期近の商売にも使える展示会として、I F F は日本のファッション市場にすっかり定着したようです。

来場者の内訳は以下のようになりました。

入場者数の内訳

	国内	海外	合計	構成比(%)
セレクトショップ	2,246	33	2,279	8.0
専門店	7,746	139	7,885	27.9
百貨店	1,306	17	1,323	4.7
量販店	611	17	628	2.2
無店舗販売	691	5	696	2.5
小売業計	12,600	211	12,811	45.3
アパレルメーカー	4,786	95	4,881	17.3
卸売業	5,046	80	5,126	18.1
商社・輸入代理店	2,479	127	2,606	9.2
報道関係	320	8	328	1.2
その他	2,437	75	2,512	8.9
入場者計	27,668	596	28,264	100.0

次回の第 15 回 I F F は、2007 年 1 月 17 日から、東京ビッグサイトの西棟で開催します。日本で最大規模のファッションの見本市として、業界の活性化、発展に今後一層の努力を進めていきます。